

# 新婦人しんぶん

## 新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせてまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

## 今週の紙面

- 2面 女性ニュース/国会ス
- 3面 読者のページ
- 4面 ポット/まんが/乱楽パズル
- 5面 結婚の自由をすべての人に/女性&メディア/ホットライン
- 6面 食事情/子育て相談/時事
- 7面 新婦人のページ/主張/母の歴史



愛知・尾張旭市 高垣敏子(90)

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

# 東京五輪を中止し、 コロナ対策に全力を 東京から 変えよう!!

## 東京都議会議員選挙 (6月25日告示、7月4日投票)

新型コロナウイルスの感染拡大が収まらなくとも、東京五輪・パラリンピックの開催を強行しようとする政府、東京都に対し「オリンピックを中止しコロナ対策を」との声が高まっています。7月4日投票で行われる東京都議会議員選挙は、私たちの願いを実現する絶好のチャンスです!



区役所に署名を届ける会員たち

## 子どもの観戦計画中止を ネット署名に3万!!の大反響

東京・江東支部 石川麻弥

子育て世代3人のメンバーで相談し、江東支部としてオリ・パラ観戦計画の中止を求める電子署名を呼びかけると、なんと一週間で2万7000人の賛同が寄せられ、び

つくり! さっそく5月31日に区役所に署名を届けに行きました。五輪会場が10施設も集まる江東区。声をあげてくるきっかけは、子育て中の会員がグループLINE

で学校連携観戦について声を広げられないかと試みてくれたこと。さっそく相談し、オリ・パラ観戦の感染対策が十分でない、変異株が拡大している、ワクチンを打っ

ていない、炎天下の観戦は熱中症のリスクが高まるなど、子どものいのちと健康を守るという点で中止を求めようと、初めての電子署名に挑戦しました。

あっという間に全国に共感が広がり、「コロナの前はオリンピックを楽しみにしていたけど、今は子どもを行かせたくない」など、もやもやしていた思いや怒りのコメントもたくさん寄せられ、励まされています。都議会や国会、区議会へ、五輪中止の声とともに観戦計画中止の声をさらに広げていきたいです。

### 願いかなえる チャンスに

新婦人東京都本部は、都議選を「都民の願いを実現するチャンス」と位置づけ、シール投票やプラスチックを使って要求を出し合う都政班会の開催とともに、校則問題、少人数学級、都立・公社病院の独立行政法人化などテーマ別にオンライン学習会を重ね、都議会にも働きかけてきました。

〈2面へ〉

6月に入っても新型コロナウイルスの感染拡大がとまらず、緊急事態宣言が解除されないなか「本当に東京五輪を開催するのか」が、都政をめぐる最大の争点となっています。弁護士宇都宮健児さんが呼びかけたオ

リン署名「STOP P-東京オリンピック署名」は過去最多の42万人超の賛同が寄せられ、国内外から大きく注目されました。

## 東京五輪・パラリンピックの中止を求める陳情が不採択に (6月7日都議会本会議)

陳情に賛成	共産党 立憲民主党
陳情に反対	都民ファーストの会 自民党 公明党

議では、東京五輪・パラリンピックの中止を求める陳情が、共産党、立憲

民主党の賛成、都民ファースト、自民党、公明党の反対で不採択となりました。東京五輪中止をめぐる都議会議員選挙の対決構図が鮮明になっています。



### 中止を求め 広がる要請

新婦人東京都本部は、宇都宮健児さんを講師に緊急オンライン学習会「東京オリンピック中止を」を行いました。すでに人の生命や健康が脅かされ命の選別をしなければならぬ状況で、医療機関も限界であること。予算総額は史上最大規模の1兆6440億円に膨

らんでおり、予算はコロナで苦しむ事業者に対する補償にあてるべきではないか。こうした学習を力に、東京五輪中止や子どもたちの観戦計画中止を求める要請行動が19支部に広がっています。



緊急事態宣言下で公共施設が使えず、公園で都政班会 (東京・八王子支部ひまわり班)

## 東京五輪につきすすむ都政へ怒り

